

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	唐津市児童発達支援 あゆみ教室			
○保護者評価実施期間	2024年9月2日 ～ 2024年 9月30日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22	(回答者数)	22
○従業者評価実施期間	2024年 11月 1日 ～ 2024年 11月29日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年1月6日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・親子通園	・保護者の療育見学や療育参加の時間を設けている。当日の療育の振り返りや気になることなどを直接伝えている。また、実際に療育に参加してもらうことで子どもの様子や療育の中で行われる声掛けや環境等を学んでもらえる。	・保護者参観の時間を増やしたり、他児の保護者とも触れ合える機会を設ける。
2	・施設の広さ	・活動によって部屋を分けて療育している。	・遊具等の充実
3	・OT、ST、ペアレントトレーニング	・療育の中だけでは分からないところを専門家の立場から子どもの様子を伝えてもらっている。	・訓練や相談を受けられる回数を増やしたい

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・親子通園	・就労している保護者が多いので、仕事の調整がつけにくいなど、親子通園のハードルが高い。 ・保護者参観の為、良くも悪くも他者と自分の子供の成長とを見比べて落ち込んでしまうことがある。	・母の不安を取り除けるように個別の面談等を実施し、保護者の心のケアを行う。(相談しやすい環境作り)
2	・送迎がない	・送迎できる職員数が足りていない	・今後実施する予定もない
3	・相談支援員がいない	・従業者の業務が多く、相談支援員の業務までできない。 新しく相談支援員を雇えない	